



# TIFA会報

Tachikawa International Friendship Association

ホームページ <http://tifa-class.net/>

2017年7月13日

Vol.128

発行責任者 斎藤 寛

編集責任者 小林 保

外国人に日本語を教えるボランティア団体

## 2017年度 TIFA 通常総会

事務局

2017年度 TIFA 通常総会が5月20日(土)、午後3時より柴崎会館にて開催されました。会員77名の内、斎藤会長以下25名が参加し、42名の委任状が提出され総会は成立です。前副会長の波多野さんが議長に指名されて、配布されていた資料に従い議案が審議され、活発な質疑応答の後、原案通り議案はすべて承認されました。

斎藤会長からは今後受講生が更に増えることが想定され、ますます TIFA の活動

の重要性が増し、更に活動の幅を広げる必要があること、25年の長きに亘り無償での日本語教育を行って来た TIFA は各方面から注目を浴びているという趣旨のお話がありました。各教室、各部においてもそのような方向性をもって創意工夫を凝らし、TIFA の活動を盛り上げて行こうという意気込みの感じられる総会でした。今後の TIFA の飛躍的發展に期待しています！！

## 多摩動物園グループツアー

木曜教室 山田さち子

2017年5月28日(日)、午前10時に現地(多摩動物園)入り口に集合しました。参加者は総勢23名でブラジル、ベトナム、アメリカ、カナダ、ベナン(西アフリカ)、中国の6ヶ国からの受講者でした。各教室の曜日ごとのグループに分かれての行動でした。最初に無料シャトルバスで起伏の多い動物園の一番上ま

で行き、そこから下りながら動物を見学しました。用意しておいた「動物クイズシート」



に記入したり、スケッチしたりと遊びながらの見学でした。人気

者はチンパンジー、キリン、象で、そこは歓声と写真撮影で混み合っていました。

多摩動物園での見学を終え、参加者から「今日は大変楽しかった」という言葉を聞き嬉しくなりました。晴天で新緑の中、爽やかな一日でした。参加して下さったボランティアの皆様方、1日、大変お疲れ様でした。



## ボランティア懇親会

6月18日(日曜日)12:00~13:30、TIFA ボランティア懇親会を“立川グランドホテル 11階 オーク”で開催し、バイキング形式で会食を楽しみました。木曜室:7名、土曜教室:9名の参加で、西砂教室からは残念ながら参加者はありませんでした。クジで4名ずつテーブルに割り振り、自由に会話をしました。普段教室では話せない話題で盛り上がり、90分もすぐに過ぎてしまい、会食を共にすることはボランティア同志の親睦をはかる上で本当に良いことだと思います。来年は今年以上の参加者数で、西砂教室からも是非参加して戴き懇親会が今後も継続して開催されることを願っています。



## TIFA 柴崎学習館の保育所

TIFA では木曜教室、土曜教室のボランティア、受講生のために保育室を備えています。場所は柴崎学習館1階のエレベーター



の近くにある部屋です。日本語教室の開講中、保育士が幼児の面倒をみてくれ、常時3~6名の幼児がいます。どうぞ、ご利用ください。

### 保育士からメッセージ

木曜教室の保育士 中川美織

2015年4月から木曜クラスの保育士としてお世話になっております。私は3児の母で、長男は8歳、一卵性の双子女兒は7歳です。普段は認可保育園で保育士をしています。

TIFAに来るまで、外国籍のお子さんのみをお預かりするという経験がなく、入会当時は言葉や文化の違いについての不安がありました。杞憂でした。

子どもは「言葉」というものをあまり重要視しません。保育士の雰囲気や表情を読み、身ぶり手ぶりで意思を伝えます。一見するとそれはとても原始的な方法のように思えます。でも、雰囲気や表情というのは、私達大人にとっても、とても大切なものです。彼らといると、そのことに改めて気づかされます。

ただ一つ、保育に必要な「言葉」があるとすれば、それは彼らの名前です。私の名前は美織と書いて「みお」と読みますが、人生を美しく織りなせるようにと母がつけてくれた名前です。とても気に入っています。保育室に来るお子さんの名前も、きっとそんな風に想いを込めてつけられた大切なものです。名前には、国や文化、言葉の違いを感じる事が一切ありません。彼らは自分の名前を呼ばれると振り向き、意識をこちらに向け、その言葉が自分に掛けられているものと認識します。そして、それがコミュニケーションの入り口となります。

折り紙、粘土、ボール遊び...「楽しい」と思えるものを心から共有すると、子どもの目は輝きを増し、保育士を信頼してくれるようになります。限られた時間ではありますが、日本の文化も伝えながら、彼らにとって「また来たい」と思えるような保育を目指したいと思っています。普段は保育室にいるため、皆さんとはなかなかお会いする機会がありませんが、お気軽に声をかけてくださると嬉しいです。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

## 土曜教室ボランティア研修会

6月17日(土)、ボランティア教師の相互研鑽を目的とした研修会を開催しました。まず、1時間目は講師を務めた場氏から「動詞・形容詞の活用について」というテーマで、研修が行われました。「みんなの日本語初級I・II」の中で取り扱われている課を確認しながら、活用全般の理解に努めました。学校文法と日本語教育の違いについても理解を深めることができました。

次に、2時間目は参加者全員で、グループワークを行いました。「チラシやパンフレットなどの身近な教材の活用」をテーマに4グループを編成し、考えられる学習内容を協議した上で模



造紙にまとめ、それぞれが成果の発表を行いました。研修会として初めての試みでしたが、和気あいあいとした雰囲気の中で熱心な

討議と交流が行われました。今後もグループワークが研修メニューに継続的に加えられるよう、みんなでアイデアを出し合っていきたいと思います。なお、今回は18名の参加者があり、会員の強い熱意が感じられました。

### 受講者の故郷紹介（土曜教室）

氏名：姜 海峰 (キョウ カイホウ) 男性 30歳代



故郷：中国 江蘇省

行路：羽田空港 → 上海空港(3時間) → バス(4時間)

私の故郷：江蘇省の経済ランキングは中国で第二位です。隣は上海で、故郷から上海へ行くのは便利です。大学卒業後で、7カ年に上海で働きました。丹頂鶴自然保護区は観光地、世界の生物圏です。

氏名：チャ・ミョンギユ 男性 20代

故郷：韓国 統営 Tong Young

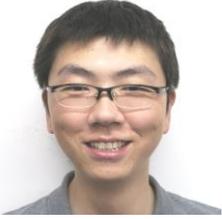
行路：成田空港→釜山空港(約2時間)→統営(バス約2時間)

私の故郷：統営は海辺の街で韓国では済州島の次に人気のリゾート地です。牡蠣が有名で韓国内80%が統営産です。

産業は造船業が主で世界シェアの上位を獲得していた時期もありました。綺麗な青い海が自慢の街です。

## 受講者の故郷紹介（土曜教室）

氏名：朱 兵（シュ ハイ） 男性 30歳代

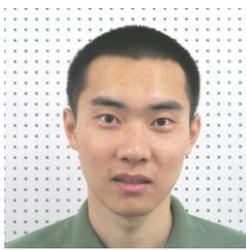


故郷：中国遼寧省 盤錦市

行路：成田空港→大連空港→自宅（タクシー） 約7時間程かかります。

私の故郷：盤錦市は人口150万、大連市の北西に位置する。昔、中国第三の油田といわれた遼河油田があり、石油精製工場もあります。特産品は盤錦米と盤錦カニ。人気スポットは紅海灘で、渤海海岸に自生するマツナが毎年秋に真っ赤になります。

氏名：孫 英杰（ソン エイケツ） 男性 24歳。



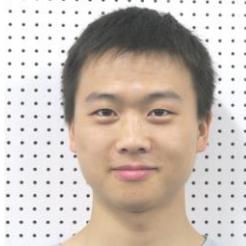
故郷：中国 黒竜江省 ハルビン

行路：羽田空港 → ハルビン空港（約3時間）→自宅（約3時間）

私の故郷：ハルビンは美しい町です。四季がはっきりしていて、気候がよいです。

ハルビンの冬は一番美しい季節で、雪はとても美しく、スキーができます。「氷と雪の世界」で独特な魅力が現れます。ハルビンのソーセイジも有名で大好きです。ハルビンの建物は立派でハリピンソフィア教会堂は極東地区最大の東正教会です。

氏名：趙 程運（チョウ テイウン） 男性20歳代

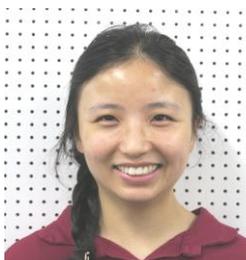


故郷：中国 安徽省 巢湖市

行路：成田空港→上海空港（3時間15分）→安徽合肥（高速鉄道で3時間）→巢湖市（高速鉄道で20分）→家（バスで30分） 本当に長い旅です。

私の故郷：安徽省の中央に位置し有名な観光名所で中国5大淡水湖の1つです。私の家は湖岸から歩いて30分程の所にあり、子どもの時、湖岸に遊びに行きました。

氏名：喬 芳（キョウ ホウ） 女性 20歳代



故郷：中国 陝西省 西安市

行路：成田空港→上海空港（3時間15分）→西安空港（2時間）→自宅（バスで1時間30分）

西安は昔長安と呼ばれ、中国関中の平原の中央に位置し、秦の時代から政治、経済、文化の中心であった。世界的に有名な観光都市で、無数の歴史的遺物があり、風光明媚な自然に恵まれたところです。

氏名：ルイス・アンドレス・フォルセジェド・ディアス



28歳 男性

故郷：メキシコ プエブラ

行路：成田空港→メキシコ・シティ空港（約10時間）→プエブラ（バスで約3時間）

私の故郷：メキシコで人気のあるスポーツはサッカーです。プエブラで有名な食べ物はセミタとモレとタコスです。プエブラでは三つの美しい火山を見ることができます。私の家からその火山がよく見えます。

氏名：高 文静（コウ フンジマ） 女性 10歳代前半

氏名：王 霞（オウ カ） 女性 30歳代

二人は同郷で家はお隣さん。

故郷：中国 河南省鄭州（テイシュウ）

行路：羽田空港→新鄭空港（飛行機で約3時間）→自宅（タクシーで約1時間）

私の故郷：鄭州は河南省の省都。黄河の南岸に開けた街で黄河文明発祥の地。竜門石窟と少林寺は有名な地点です。食べ物は小籠包がお勧めで、お土産はナツメのお菓子とお茶が有名です。

氏名：鐘 明（しょうめい） 女性 30代前半

故郷：中国 大連

行路：成田空港→大連空港（約3時間）→自宅（タクシーで15分）



私の故郷：近くに海があり、海岸線から少し行くと高い山があるため、魚貝類のみでなくサクランボ、イチゴなどの美味しい果物もたくさん取れます。近くに遊園地：星海広場や水族館：老虎灘极地馆があり、大黒山で登山を楽しむこともできます。

氏名：ホーウエン・グランディス 女性 30代前半



故郷：香港に生まれ高校までいました。英国の大学に行き、日本に来る直前まで英国 reading に住んでいました。

行路：成田空港→ロンドン空港（約11時間）→自宅（バスで45分）

私の故郷：reading はロンドンに近く、人が多く賑やかな所です。自宅の近くにハドソン川が流れ、よく川沿いを散歩しました。ソーセイジとチーズが美味しい所でビールのつまみに最高です。サッカーが人気スポーツです。

## カナダでの異文化体験

西砂教室 匿名

およそ30年前?! 私はカナダのアルバータ州、エドモントンへ1年間留学しました。

そこはまさに! 映画に出てくるような憧れの地で、カナディアンロッキーの麓、空気も景色も最高!! 治安も良く、夜は10時過ぎまで明るい白夜でした。親日家のベテランホストマザーの家は、緑に囲まれた広い芝生の庭があり、週末は近くの親戚を呼んでBBQや、摘んできたベリー類やピーツの下処理をすることもありました。平日は地元の語学学校とアルバータ大学の短期英語コースに通い、様々な貴重な体験をさせていただきました。

浴衣を着てお抹茶を振る舞ったり、皆で仮装してパーティーに出かけたり、カレーやトンカツを作った時はとても喜んでもらえました。ここでは何も流暢な英語などは必要なく、笑顔でシンプルな挨拶を交わし、説明のための英文などは準備しておいたものを読んでOKでした。

夏のお楽しみはCampです!

ジャスパーからバンフへとキャンピングカーやトレーラーハウスで大移動! 夜のデザートは焚き火でマッシュマロを焼いたり、ギターとハーモニカで「上を向いて歩こう♪」を歌ったり、目一杯楽しんで後は星空のテントで眠りました。

現在のように携帯電話もない時代だったので、辞書頼みでしたが、わからなかった単語やフレーズは、自宅に戻ってから地道に復習するのが日課でした。ただ一つ、口惜しく思い出すのは、日本について色々と下調べして行ったにもかかわらず、それを上手く英語で説明できなかったことです。ディバードなどについても、当時の日本人はとてもシャイだと感じました。

こうして、オレンジジュースが水代わりだったカナダから5kg増で帰国した私は、まさにカナダロス!! 巨大な円柱形スイカ…ハム&パイナップルピザを食べた時の衝撃…ゴルフや映画の安さ…そして何より! 陽気で温かいカナダ人に感謝の気持ちで一杯でした。

インターネットの普及により、日本の素晴らしさが海外でも知られるようになり、現在は約238万人(過去最高)の在留外国人(就労、留学、特別永住者)が日本で生活をしています。全国の自治体に先駆けて「多文化共生都市宣言」をした立川で、少しでも今までの恩返しができるよう、日本語教師養成講座420時間を終了し、いよいよ試験に向けて頑張っていきます。

## 土曜教室七夕祭り

7月1日(土)30分間授業をして、そのあと七夕祭りを行いました。



まずはみんなで、あみかざり、ちょうちん等の飾りものを紙で作り、そして短冊に願い事を書き竹の葉に吊るしました。習字の硯と筆も準備され、中にきれいな字を書く受講生もいて、ビックリしました。最後に“たなばたさま”の歌を歌い終了しました。



## ☆TIFA 会員動向☆

### 【入会者】

木曜：なし

土曜：太田和子(再入会)

西砂：田中幸治 増泰隆 宍道登志枝 中務珠代

### 【退会者】

木曜：なし

土曜：清高利果

西砂：なし

## ☆☆今後の予定☆☆

- ・防災館体験ツアー：7月15日(土)  
市役所での公演：13:00~14:00  
防災館での体験：14:25~16:45
- ・土曜教師教室1学期閉講 7月22日
- ・西砂教師教室1学期閉講 7月22日
- ・木曜教師教室1学期閉講 7月27日
- ・諏訪神社例祭見学・浴衣体験：8月26日(土)  
18:00~21:00